



平成 23 年 12 月 15 日

各位

会 社 名 株式会社日立物流
代表者名 代表執行役社長 鈴木 登夫
(コード番号 9086 東証第 1 部)
問合せ先 人事総務本部課長 柿野 憲昭
(TEL. 03-5634-0307)

会 社 名 株式会社バンテック
代表者名 代表取締役社長 小山 彰
(コード番号 9382 東証第 1 部)
問合せ先 取締役専務執行役員 岡部 則夫
(TEL. 044-233-9804)

日立物流グループ内における会社分割による
フォワーディング事業統合に関する基本合意のお知らせ

株式会社日立物流（以下「日立物流」といいます。）と株式会社バンテック（以下「バンテック」といいます。）は、平成 23 年 12 月 15 日開催の両社取締役会において、日立物流によるバンテックの完全子会社化、国内外の関係当局への届出、許認可の取得等を前提として、両社のフォワーディング事業を日立物流の完全子会社である日立物流シーアンドエア株式会社（以下「シーアンドエア」といいます。）を承継会社とし、会社分割により事業統合すること（以下「本事業統合」といいます。）について決定し、その具体的な検討・協議に向けて、以下のとおり日立物流及びバンテックとの間で基本合意書を締結いたしましたので、お知らせいたします。なお、日立物流によるバンテックの完全子会社化の方針の決定につきましては、本日付のバンテックのプレスリリース「当社を株式会社日立物流の完全子会社とする方針の決定に関するお知らせ」をご参照ください。

1. 本事業統合の目的

日立物流グループは、平成 27 年度の経営目標として連結売上高 7,500 億円、連結営業利益 375 億円を掲げております。

当該目標を達成すべく、平成 23 年 4 月 26 日付で日立物流グループに加わったバンテックとの協業体制によるシナジー効果の創出策等について、検討を重ねてきました。その結果、両社それぞれが運営しているフォワーディング事業を集約し、『コスト競争力の強化』、『重複業務排除によるオペレーションコストの削減』を図り、日立物流グループとしてフォワーディング事業の基盤強化に向けた効率的な運営を行うために、両社にて、本事業統合を行うことに関し基本合意に達しました。

2. 本事業統合の要旨

(1) 事業統合の日程

日立物流によるバンテックの完全子会社化、本事業統合に関する分割契約書承認に係る日立物流、シーアンドエア及びバンテックの取締役会決議並びにシーアンドエアの株主総会決議、国内外の関係当局への届出、許認可の取得等を前提として、平成24年7月1日（予定）を効力発生日として本事業統合を行う予定です。

基本合意書承認取締役会	平成23年12月15日
基本合意書締結日	平成23年12月15日
吸収分割契約承認取締役会	平成24年3月末日迄（予定）
吸収分割契約締結日	平成24年3月末日迄（予定）
吸収分割契約承認株主総会（シーアンドエア）	平成24年6月末日迄（予定）
会社分割の効力発生日	平成24年7月1日（予定）

（注）本件分割は、日立物流及びバンテックにおいては、簡易分割に該当するため、両社の株主総会の決議を経ずに行う予定です。また、日立物流を分割会社とし、シーアンドエアを承継会社とする吸収分割については、シーアンドエアにおいては、略式分割に該当するため、同社の株主総会の決議を経ずに行う予定です。

(2) 分割方式

日立物流を分割会社としシーアンドエアを承継会社とする吸収分割及びバンテックを分割会社としシーアンドエアを承継会社とする吸収分割（同日付で効力発生）を予定しております。

(3) 分割に係る割当ての内容

日立物流を分割会社としシーアンドエアを承継会社とする吸収分割に際しては、対価の交付を行いません。バンテックを分割会社としシーアンドエアを承継会社とする吸収分割に際しては、シーアンドエアは承継する資産等の対価として、シーアンドエア株式をバンテックに割り当てる予定です。対価とする株式数については、確定次第公表いたしますが、当該割当てにより、シーアンドエアはバンテックの子会社となる予定です。

(4) 分割により増減する資本金

本件分割による日立物流及びバンテックの資本金の増減はありません。

(5) 承継会社が承継する権利義務

シーアンドエアは、日立物流及びバンテックのフォワーディング事業に関する権利義務を承継いたします。なお、承継する権利義務の詳細については、本件分割に係る吸収分割契約書において確定いたしますので、内容が確定次第公表いたします。

(6) 債務履行の見込み

本件分割に係る吸収分割契約書において承継する権利義務の詳細が確定した時点で判断する予定です。内容が確定次第公表いたします。

(7) 会計処理

バンテックを分割会社としシーアンドエアを承継会社とする吸収分割は、企業結合会計基準における共通支配下の取引に該当いたします。

3. 分割当事会社の概要((3)及び(9)を除き、平成23年3月31日現在)

	分割会社(連結)		承継会社
	株式会社日立物流	株式会社 バンテック	日立物流シーアンド エア株式会社
(1)商号	株式会社日立物流	株式会社 バンテック	日立物流シーアンド エア株式会社
(2)本店所在地	東京都江東区東陽 七丁目2番18号	神奈川県横浜市 神奈川区守屋町 三丁目13番地1	神奈川県横浜市 鶴見区大黒ふ頭 15番地1
(3)代表者の役職・氏名 (平成23年9月30日現在)	代表執行役社長 鈴木 登夫	代表取締役社長 小山 彰	代表取締役社長 遠藤 洋治
(4)事業内容	総合物流 サービス業	倉庫・運輸関連業	フォワーディング事業 (航空運送代理店業、 一般港湾運送事業、 通関業等)
(5)資本金	16,803百万円	3,868百万円	70百万円
(6)設立年月日	昭和34年8月7日	平成18年3月1日	昭和28年6月22日
(7)発行済株式総数	111,776,714株	247,371株	140,000株
(8)決算期	3月末日	3月末日	3月末日
(9)大株主及び持株比率 (平成23年9月30日現在)	株式会社日立製作所：53.19% 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)：6.20% 中央商事株式会社：5.70% 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)：3.83% 日立物流社員持株会：1.42% 全国共済農業協同組合連合会(常任代理人 日本マスタートラスト信託銀行株式会社)：1.17% ザ バンク オブ ニューヨーク トリーテイー ジヤスデック アカウント(常任代理人 株式	株式会社日立物流：84.71% 資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)：0.76% 山田 敏晴：0.58% 株式会社啓愛社：0.40% 高橋 新：0.36% バンテックグループ従業員持株会：0.35% 小田 順理：0.34% 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)：0.31% 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口1)：0.28% ザ バンク オブ ニューヨーク ジーシー	株式会社日立物流：100%

	会社三菱東京UFJ銀行) : 1.10% 福山通運株式会社 : 0.93% 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9) : 0.89% メロンバンクエヌエーアズエージェントフォーイツクライアントメロンオムニバスユーエスペンション(常任代理人株式会社みずほコーポレート銀行決済営業部) : 0.75%	エムクライアントアカウントジエイピーアールデイエスジーエフイーエイシー(常任代理人株式会社三菱東京UFJ銀行) : 0.27%	
(10)純資産	151,066百万円	24,377百万円	850百万円
(11)総資産	246,558百万円	67,562百万円	1,922百万円
(12)1株当たり純資産	1,325円72銭	103,386円13銭	6,071円42銭
(13)売上高	368,798百万円	131,920百万円	8,521百万円
(14)営業利益	15,940百万円	6,096百万円	262百万円
(15)経常利益	15,918百万円	6,199百万円	269百万円
(16)当期純利益	6,806百万円	2,259百万円	141百万円
(17)1株当たり当期純利益	61円01銭	9,765円75銭	1,007円14銭

4. 分割する部門の概要

(1) 分割する部門の事業内容

日立物流及びバンテックの日本発着の航空及び海上貨物取扱業務などのフォローディング事業（なお、承継する権利義務の詳細については、本件分割に係る吸収分割契約書において確定いたしますので、内容が確定次第公表いたします。）

(2) 分割する部門の経営成績

日立物流の売上高 21,821百万円
バンテックの売上高 23,721百万円

5. 分割後の当事会社の状況

(1) 日立物流及びバンテックの状況

会社分割後の日立物流及びバンテックの商号、事業内容、本店所在地、代表者、資本金及び決算期に変更はありません。

(2) シーアンドエアの状況

シーアンドエアの商号については、会社分割後に変更する予定であり、変更後の商号を「株式会社日立物流バンテックフォローディング」とすることを基本案と

して、日立物流及びバンテックにて協議を行っております。また、会社分割後のシーアンドエアの事業内容、本店所在地、代表者、資本金及び決算期についても、日立物流及びバンテックにて、今後協議の上、決定いたします。

6. 統合プロジェクトの立ち上げ

日立物流、シーアンドエア及びバンテックは、本件事業統合に向けた準備作業を円滑に推進するために、フォワーディング事業統合プロジェクトを立ち上げます。

また、本事業統合後の経営体制、経営陣等については、今後、決定次第公表いたします。

7. 今後の見通しについて

本事業統合により、日立物流及びバンテックが発表している平成 24 年 3 月期の業績予想に変更はございません。

以上